

# 事業カルテ ( 2年度決算 )

ごみ対策課

04-02-02-409

塵芥収集事業

## ◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、多摩市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	人・自然・地球 みんなで環境を大切にすまち				
	政策	F1	地球と人にやさしい持続可能なまちづくり			
	施策	3	資源循環社会の構築			
	関連する施策	— — — — —				
関連する個別計画	多摩市みどり環境基本計画、多摩市一般廃棄物処理基本計画					
関連する報告書など	多摩市の環境(多摩しみどり環境基本計画年次報告書)・清掃事業実績					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和40年11月に、多摩町全域が特別清掃地域に指定されたことに伴い、昭和41年4月に多摩町清掃条例を施行し、業者委託によるごみ収集を開始した。平成12年10月にダストボックス収集から戸別袋収集に変更し、平成20年4月から有料指定袋による家庭系ごみの収集及びプラスチックの資源化に伴う分別収集の見直し、それ以降ごみ処理総量は年々減少している。また、平成25年度より資源として「小型家電・金属類」の収集を開始した。					

## ◇令和2年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和2年度の目標	廃掃法に掲げられた「生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ること」を目的に、多摩市内の生活・衛生環境向上のため、ごみ収集の実務を行っている。地球温暖化防止、二ツ塚最終処分場の更なる有効活用を図るため、有料指定袋による家庭ごみの収集及びプラスチック資源化実施により、効率的な収集を目指すとともに、適正な排出について個人や小規模排出事業者への排出指導を行いごみ減量、資源化の向上に努める。
予算の執行方法	予算による計画と予算執行時の現状を鑑み、見直しを常に行い適正な執行をする。安定的な衛生環境の構築のため、債務負担行為による複数年契約の塵芥収集運搬委託及び一般廃棄物指定収集袋等総合管理業務委託を機軸に予算の適正な執行を行った。
事業の成果	快適で衛生的な市民生活を維持するために、ごみ分別や排出時間の徹底と、ごみの資源化、ごみ減量化やリサイクルを進め、循環型社会の形成に取り組む。また、令和元年度からごみ排出状況の確認等について委託化を行い、ごみ集積所の適正管理等の排出指導を効果的に行った。

## ◇事業にかかる費用

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
決算額(単位:千円)	894,085 千円	902,897 千円	894,627 千円	913,522 千円	944,789 千円	
事業にかかる実コスト	950,714 千円	959,541 千円	949,949 千円	960,540 千円	987,042 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	217,527 千円	195,398 千円	143,952 千円	117,858 千円	129,127 千円
	地方債	0 千円				
	その他特定財源	206,737 千円	209,719 千円	211,273 千円	220,208 千円	237,149 千円
	一般財源	469,821 千円	497,780 千円	539,402 千円	575,456 千円	578,513 千円
間接経費						
職員人件費	23,319 千円	27,320 千円	26,042 千円	25,747 千円	20,928 千円	
《従事人員数》	2.52 人	3.10 人	3.10 人	3.00 人	2.50 人	
その他の人件費	33,310 千円	29,324 千円	29,280 千円	21,271 千円	21,325 千円	

## ◇成果指標

指標の種類	指標について		令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動指標 (アウトプット)	ごみ資源が適正収集されることで、快適で衛生的な市民生活を送ることができる。(総ごみ量)	目標	40,752t	40,513t	40,327t
		結果	38,185t	38,068t	—
成果指標 (アウトカム)	ごみ資源が適正収集される人口の割合	目標	100%	100%	100%
		結果	100%	100%	—

特記事項

—

## ◇自己点検

成果の推移	今後の見通し		方今今後の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的	財源		
B	B	B	イ	市民生活の中で必ず発生する廃棄物の適正処理を継続していくために、塵芥収集運搬委託及び一般廃棄物指定収集袋等総合管理業務委託の債務負担行為による複数年契約を行うことで、安定的且つ効率的な廃棄物の収集等を進める。

## <塵芥収集事業>

### ◇ 執行状況及び成果等

#### 1 業務委託別実績

内容		年度	28	29	30	元	2	
塵芥収集運搬業務委託	決算額 (円)		784,110,672	784,110,672	775,350,144	782,529,312	789,708,480	
	燃やせるごみ	年間ごみ量	21,726 t	21,410 t	21,409 t	21,836 t	22,284 t	
		1人1日ごみ量	401 g	394 g	394 g	401 g	411 g	
	燃やせないごみ	年間ごみ量	1,019 t	988 t	888 t	886 t	918 t	
		1人1日ごみ量	19 g	18 g	16 g	16 g	17 g	
	粗大ごみ	年間ごみ量	797 t	772 t	782 t	863 t	1,012 t	
		1人1日ごみ量	15 g	14 g	14 g	16 g	19 g	
資源	年間ごみ量	6,463 t	6,466 t	6,411 t	6,288 t	6,810 t		
	1人1日ごみ量	119 g	119 g	118 g	115 g	126 g		
粗大ごみ搬出運搬業務委託	決算額 (円)		1,825,848	1,857,816	2,158,596	2,660,766	2,030,930	
	実績	高齢者	1,132 件	1,162 件	1,371 件	1,647 件	1,278 件	
		障がい者	76 件	76 件	56 件	104 件	37 件	
		その他	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	
搬出運搬実績合計		1,208 件	1,238 件	1,427 件	1,751 件	1,315 件		
家電リサイクル品運搬業務委託	決算額 (円)		28,728	39,225	27,453	17,974	26,708	
	実績	テレビ	9 台	14 台	9 台	8 台	15 台	
		エアコン	0 台	0 台	0 台	0 台	1 台	
		冷蔵庫	6 台	4 台	6 台	3 台	1 台	
		洗濯機・衣類乾燥機	3 台	8 台	0 台	0 台	3 台	
運搬実績合計		18 台	26 台	15 台	11 台	20 台		
犬猫等死体処理業務委託	決算額 (円)		4,679,448	4,364,832	4,075,308	4,259,588	3,985,200	
	収集運搬業務		2,846,448	2,786,832	2,689,308	2,777,588	2,653,200	
	処分業務		1,833,000	1,548,000	1,386,000	1,482,000	1,332,000	
	実績	種類別	犬	32 件	48 件	58 件	47 件	43 件
			猫	237 件	255 件	202 件	183 件	146 件
			たぬき	130 件	127 件	119 件	183 件	168 件
			その他	212 件	199 件	223 件	216 件	234 件
種類別合計		611 件	629 件	602 件	629 件	591 件		
収集別	現場	324 件	294 件	288 件	277 件	269 件		
	窓口	287 件	335 件	314 件	352 件	322 件		
収集別合計		611 件	629 件	602 件	629 件	591 件		
処理困難物処分等業務委託	決算額 (円)		0	0	0	0	0	
	処理実績	消火器	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	
がら		0.0m <sup>3</sup>						
粗大ごみ処理手数料収納事務業務委託	決算額 (円)		2,385,936	2,291,760	2,330,424	2,399,676	2,896,960	
	徴収事務受託者 (3月31日現在) (件)		78 件	81 件	82 件	84 件	84 件	
事業系ごみ処理手数料収納事務業務委託	決算額 (円)		932,522	869,330	881,119	880,229	860,860	
	徴収事務受託者 (3月31日現在) (件)		45 件	46 件	41 件	40 件	38 件	
家庭系ごみ処理手数料収納事務業務委託	決算額 (円)		24,758,191	24,699,252	24,625,718	25,563,615	26,216,092	
	徴収事務受託者 (3月31日現在) (件)		136 件	140 件	137 件	139 件	140 件	
多摩市一般廃棄物指定収集袋等製造・管理業務委託 (円)		73,847,475	82,430,664	83,215,380	86,806,052	110,163,094		
多摩清掃工場における処理手数料収納事務委託 (円)		842,400	842,400	842,400	850,200	858,000		

内容		年度		
		元	2	
市内ごみ排出状況確認等業務委託	決算額(円)	6,204,694	6,460,265	
	実績	稼働日数	256日	257日
		不法投棄ごみ収集・処理	179件	138件
		警告/注意シール貼	1,186件	1,191件
		家電製品注意シール貼	46件	37件

※平成31年4月1日より業務委託開始

## 2 塵芥収集運搬業務委託内訳

(円)

内容		年度				
		28	29	30	元	2
可燃ごみ等その1(可燃+不燃+小型家電・金属類)		174,299,040	174,299,040	175,199,760	176,821,980	178,444,200
可燃ごみ等その2(可燃+不燃+小型家電・金属類)		141,401,160	141,401,160	141,912,000	143,226,000	144,540,000
プラスチック等(プラスチック+新聞)		88,535,808	88,535,808	87,557,760	88,368,480	89,179,200
缶・ペットボトル等(缶・ペットボトル+ダンボール)		137,014,416	137,014,416	133,232,688	134,466,324	135,699,960
びん等(びん+古布)		108,697,032	108,697,032	104,976,000	105,948,000	106,920,000
雑誌・雑紙等(雑誌・雑紙+ダンボール)		69,155,856	69,155,856	69,000,336	69,639,228	70,278,120
粗大ごみ等(粗大+古布)		65,007,360	65,007,360	63,471,600	64,059,300	64,647,000
塵芥収集運搬業務委託費合計		784,110,672	784,110,672	775,350,144	782,529,312	789,708,480

30年度の新規契約より収集品目の一部について変更を行った

※30年度より「プラスチック等」の収集品目を【プラスチック+ダンボール】に変更

※30年度より「雑誌・雑紙等」の収集品目を【雑誌・雑紙+新聞】に変更

## 3 印刷製本費内訳

(円)

内容		年度				
		28	29	30	元	2
注意シール等		295,833	575,640	252,720	379,500	277,200
粗大ごみ受付票		—	248,400	291,600	286,000	286,000
納付書兼納入済通知書及び窓空き封筒		—	64,800	44,928	—	—
祭りごみ処理券		—	—	—	—	—
その他		60,480	99,144	187,380	194,700	592,900
印刷製本費合計		356,313	987,984	776,628	860,200	1,156,100

## 4 統一美化キャンペーン(ごみゼロデー)と多摩市市民清掃デーの実績

内容		年度					
		28	29	30	元	2	
統一美化キャンペーン	実施期間	5月14日 ～6月5日	5月13日 ～6月4日	5月12日 ～6月3日	5月11日 ～6月2日	中止	
	参加団体	86	91	97	91	—	
	参加人数(人)	11,819	11,073	12,434	11,328	—	
多摩市市民清掃デー	実施期間	11月1日 ～30日	11月1日 ～30日	11月1日 ～30日	11月1日 ～30日	11月1日 ～30日	
	地域清掃	参加団体	143	142	147	137	78
		参加人数(人)	16,440	15,950	15,520	15,620	9,250

※令和2年度統一美化キャンペーン：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

※令和2年度多摩市市民清掃デー：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から希望団体のみ実施

5 手数料

内容		年度					
		28	29	30	元	2	
一般廃棄物 処理業許可 申請手数料	決算額 (円)	0	210,000	0	200,000	0	
	申請件数 (@10,000円)	0 件	21 件	0 件	20 件	0 件	
	業者数 (3月31日現在)	24事業者	22事業者	21事業者	21事業者	20事業者	
犬猫等死体 処理手数料	決算額 (円)	490,000	660,000	735,000	630,000	500,000	
	件数 (@5,000円)	98 件	132 件	147 件	126 件	100 件	
粗大ごみ処 理手数料  (点)	決算額 (円)	29,665,800	28,202,000	29,416,000	31,212,000	36,150,600	
	品 目 別 収 集 量	家電製品	2,254 点	2,161 点	2,384 点	2,754 点	3,612 点
		冷房暖房器具	2,356 点	2,269 点	2,385 点	2,546 点	3,226 点
		家具類	16,830 点	16,194 点	16,429 点	17,675 点	22,169 点
		寝具類	12,769 点	12,676 点	11,809 点	12,102 点	15,103 点
		建具	870 点	775 点	846 点	883 点	1,238 点
		趣味用品等	4,795 点	4,523 点	4,770 点	4,774 点	5,996 点
		子供用品	1,114 点	1,090 点	1,132 点	1,198 点	1,512 点
		その他	28,952 点	28,317 点	28,778 点	31,455 点	38,940 点
		無料	701 点	662 点	577 点	431 点	611 点
品目別収集量合計	70,641 点	68,667 点	69,110 点	73,818 点	92,407 点		
直接持込量 (点)	30,801 点	32,547 点	30,950 点	39,491 点	43,507 点		
事業系ごみ処理手数料(円)		16,293,820	15,531,840	14,651,180	15,690,100	15,216,930	
家庭系ごみ処理手数料(円)		264,601,603	263,668,985	265,953,186	276,200,955	281,792,357	
ごみ処理手数料(円)		254,382,600	279,314,000	279,682,200	274,216,650	229,453,600	

6 その他の実績

内容		年度				
		28	29	30	元	2
有害性ごみ回収実績	乾電池 (kg)	31,690	33,540	34,470	41,753	43,337
	蛍光管 (kg)	10,170	10,370	9,760	11,366	10,549
最終処分実 績	焼却残灰(エコメント化量)	3,666 t	3,449 t	3,336 t	3,296 t	3,237 t
	不燃残渣 (埋立容量)	0m <sup>3</sup>				

※ 不燃残渣 (埋立量) については、清掃工場において不燃残渣から金属等を再度取り出しエコセメントの原料として全量を資源化することにより、平成27年度から不燃残渣 (埋立量) は0となった。

7 多摩清掃工場への廃棄物の搬入量、残渣等発生量、及び減容量化率

内容		年度				
		28	29	30	元	2
清掃工場への廃棄物の搬入量 (ごみ量)		32,271 t	31,450 t	31,389 t	31,738 t	31,063 t
焼却残灰(エコメント化量)		3,666 t	3,449 t	3,336 t	3,296 t	3,237 t
不燃残渣 (埋立量)		0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
清掃工場からの残渣等発生量		3,666 t	3,449 t	3,336 t	3,296 t	3,237 t
多摩清掃工場での減容量化率		11.4%	11.0%	10.6%	10.4%	10.4%

※多摩清掃工場では、焼却等により廃棄物の減容量化を行っているが、年度毎のごみ質、焼却等処理期間、運搬日程などにより減容量化率に増減がある。

04-02-02-410	一部事務組合負担金
--------------	-----------

※ 事業カルテ作成対象外事業のため、事業カルテ及び診断書の作成は省略しています。  
事業の概要については事業別歳出決算額一覧表をご覧ください。

◇ 執行状況及び成果等

一部事務組合負担金内容

(円)

年度	東京たま広域資源循環組合負担金		計
	管理費	事業費	
28	14,531,000	406,321,000	420,852,000
29	14,188,000	384,808,000	398,996,000
30	23,699,000	374,884,000	398,583,000
元	14,237,000	375,244,000	389,481,000
2	14,632,000	331,357,000	345,989,000

(円)

年度	多摩ニュータウン環境組合負担金		計
	管理費	建設費	
28	647,862,000	145,622,000	793,484,000
29	662,052,000	—	662,052,000
30	644,367,000	—	644,367,000
元	636,101,000	—	636,101,000
2	640,311,000	—	640,311,000

04-02-02-412 ごみ減量化推進事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 多摩市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	人・自然・地球 みんなで環境を大切にすまち				
	政策	F1	地球と人にやさしい持続可能なまちづくり			
	施策	3	資源循環社会の構築			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	多摩市みどり環境基本計画 多摩市一般廃棄物処理基本計画					
関連する報告書など	多摩市の環境(多摩しみどりと環境基本計画年次報告書)・清掃事業実績					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成6年度にごみ減量啓発事業を重点事業とし、「ごみ減量化推進事業」として開始した。事業予算の大半を占める資源集団回収補助金は、昭和56年4月に開始以降、回収量・実施団体数の増加に努める一方、補助金単価の見直しも適時実施している。平成25年度から新たな一般廃棄物処理基本計画をスタートさせ、令和4年度末までに市民一人当たりのごみ排出量を10%削減(23年度実績比)することを「ごみ減量目標」のひとつとして掲げている。					

◇令和2年度の事業の実施内容

事業の目的、 令和2年度の目標	事業の目的は、ごみ減量の推進である。令和2年度の「ごみ減量目標」は、家庭系ごみ量と事業系ごみ量を合わせたごみ排出量を23年度実績と比較して8%減量することである。	事業開始の時期	平成13年度以前
予算の執行方法	目標達成に向けて着実な減量と資源化を進めるため、以下の周知・啓発事業等を展開する。 1 資源化推進(①資源集団回収補助金・業者助成金)、2 市民協働推進(①廃棄物減量等推進員謝礼 ②転入者ごみ分別説明業務委託等)、3 啓発事業(①啓発情報紙作成②啓発情報紙配布業務委託 ③ごみ分別アプリ運用支援業務委託等)、4 生ごみ対策(①生ごみ処理機器購入費補助金②ごみ減 量等講習会謝礼 等)		
事業の成果	令和2年度は、生ごみ処理機器の普及促進のため、ダンボールコンポストモニター募集事業を行った。生ごみ処理機器等の新規・継続利用を根づかせるため、生ごみ処理機器等購入費補助金を交付している者に「生ごみ入れません袋」を無料で年末まで配付した。食品ロス削減のため新規事業として「多摩市食べきり協力店」事業を開始した。 (多摩市一般廃棄物処理基本計画に定めるごみ減量目標に対する実績) ・ごみ排出量(可燃・不燃・粗大・有害性)は平成23年度比12.4%減少(目標は8%減) ・資源化率は35.0%(目標は40%) ・焼却残渣埋立量は0t(目標は「ゼロに近づける」)		

◇事業にかかる費用

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
決算額(単位:千円)	49,814 千円	54,215 千円	51,567 千円	50,618 千円	46,431 千円
事業にかかる実コスト	92,597 千円	95,410 千円	91,061 千円	91,361 千円	90,349 千円
内 訳	直接経費				
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	都支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	296 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	49,814 千円	53,919 千円	51,567 千円	50,618 千円
間接経費					
職員人件費	37,014 千円	35,252 千円	33,602 千円	34,330 千円	
《従事人員数》	4.00 人	4.00 人	4.00 人	4.00 人	
その他の人件費	5,769 千円	5,943 千円	5,892 千円	6,413 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動指標 (アウトプット)	市民1人1日あたりのごみ量	目標	608.3g	601.7g	595.2g
		結果	582.5g	572.7g	—
成果指標 (アウトカム)	市民1人1日あたりのごみ量の平成23年度と比較しての減量率	目標	-7.0%	-8.0%	-9.0%
		結果	-10.9%	-12.4%	—

特記事項

◇自己点検

の 成 果 推 移 指 標	今後の見通し		方 今 向 後 の 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント	
	量 的	財 源 般		食品ロス対策を含め家庭系ごみの資源分別等のきめ細かな啓発、事業系ごみの排出指導の徹底、また、廃プラスチックごみの発生抑制などを、廃棄物減量等推進員を中心とした地域住民との連携により取り組んでいく。	
A	B	B	イ		

## <ごみ減量化推進事業>

### ◇ 執行状況及び成果等

#### 1 資源集団回収事業

##### (1) 資源集団回収 実施団体回収状況 (kg)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
回収品目	新聞	1,935,461	1,780,233	1,632,690	1,457,475	1,195,506
	雑誌	1,226,410	1,195,792	1,170,390	1,163,542	1,075,301
	ダンボール	586,139	563,890	572,747	585,256	659,169
	紙パック	19,771	20,668	19,872	20,957	22,274
	古せんい	224,786	223,153	218,117	231,131	117,895
	アルミ缶	77,511	80,596	83,093	83,327	83,879
	スチール缶	16,688	16,263	15,883	13,778	12,569
	びん	136	214	281	0	0
	ペットボトル	49,079	18,046	19,559	8,565	1,610
合計 (kg)	4,135,981	3,898,855	3,732,632	3,564,031	3,168,203	
補助単価 (円)	8円/kg	8円/kg	8円/kg	8円/kg	8円/kg	
補助金額 (円)	33,082,008	31,143,720	29,853,056	28,502,568	25,345,624	
登録団体	234団体	234団体	233団体	232団体	229団体	

##### (2) 資源集団回収 回収業者助成状況 (kg)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
回収品目	新聞	1,935,461	1,780,233	1,632,690	1,457,475	1,195,506
	雑誌	1,226,410	1,195,792	1,170,390	1,163,542	1,075,301
	ダンボール	586,139	563,890	572,747	585,256	659,169
	紙パック	19,771	20,668	19,872	20,957	22,274
	古せんい	224,786	223,153	218,117	231,131	117,895
	スチール缶	16,688	16,263	15,883	13,778	12,569
	びん	136	214	281	0	0
合計 (kg)	4,009,391	3,800,213	3,629,980	3,472,139	3,082,714	
助成金単価 (円)	2円/kg	2円/kg	2円/kg	2円/kg	2円/kg	
助成金額 (円)	1,668,627	1,643,505	6,761,660	6,528,558	6,003,058	
登録 (申請) 業者	12 (10) 業者	12 (10) 業者	11 (10) 業者	11 (10) 業者	11 (10) 業者	

## 2 生ごみ処理機器購入費補助事業

単位：円

	平成28年度		平成29年度	
	基(個)数	補助金額	基(個)数	補助金額
一部埋設型	7	26,100	0	0
非電動型	7	18,100	4	7,800
ダンボールコンポスト	17	19,600	26	29,400
消耗品	51	24,000	83	31,600
合計	82	87,800	113	68,800

	平成30年度		令和元年度	
	基(個)数	補助金額	基(個)数	補助金額
一部埋設型	7	20,500	0	0
非電動型	6	11,400	6	11,300
ダンボールコンポスト	17	17,600	48	52,100
消耗品	60	22,200	61	21,100
合計	90	71,700	115	84,500

	令和2年度	
	基(個)数	補助金額
一部埋設型	5	11,200
非電動型	10	19,300
ダンボールコンポスト	79	95,500
消耗品	81	33,900
合計	175	159,900

※28年度以降、あっせんの廃止・消耗品の補助を開始

ダンボールコンポストの補助基数変更

※令和元年度より、交付対象者が団体の場合の、補助限度基数及び補助限度額を新たに設定

### 3 廃棄物減量等推進員関係事業

設置目的	ごみの減量及び適正な処理等のため、市の施策への協力や地域住民への啓発活動等おこなう。	
委嘱者数		212 人
支払件数		207 件
報償費		1,982,000 円
主な活動	<p>4 月 推進員選出準備・推薦引継ぎ等</p> <p>5 月 ごみゼロ(530)デー駅頭キャンペーンへの参加 中止</p> <p>6 月 第1回推進員全体会議 中止</p> <p>7 月 (地域での減量啓発活動等)</p> <p>8 月 (地域での減量啓発活動等)</p> <p>9 月 清掃施設見学会(多摩清掃工場・二ツ塚廃棄物広域処分場)</p> <p>10 月 (地域での減量啓発活動等)</p> <p>11 月 研修会「認知症サポーター養成講座」</p> <p>12 月 (地域での減量啓発活動等)</p> <p>1 月 (地域での減量啓発活動等)</p> <p>2 月 研修会「食品ロス削減」 ブロック会議(全5ブロック) 中止</p> <p>3 月 (地域での減量啓発活動等)</p>	

#### 4 ごみ減量啓発紙「ACTA」作成業務委託実績

単位:円

年度	No	発行部数	主な内容	作成委託料
28	59	-	ごみ減量の第一歩！～正しい分別と資源化～できることから始めましょう（たま広報折込記事）	2,361,960
	60	90,000	平成29年4月からダウンジャケット・革ジャンパーが「古布」として出せるようになります「ごみ・資源収集カレンダー」との合冊	
29	61	-	「食品ロス」の削減にむけて～合言葉は“もったいない”（たま広報折込記事）	2,733,480
	62	90,000	多摩市ごみ分別アプリ配信中！「ごみ・資源収集カレンダー」との合冊	
30	63	-	エコプラザ多摩に搬入される資源～分別のルールを再確認しましょう～・・・たま広報折込み記事	2,361,960
	64	90,000	多摩市ごみ分別アプリ「さんあーる多摩市版」「ごみ・資源収集カレンダー」との合冊	
元	65	-	プラスチックごみのおはなし～身近な取り組みからはじめましょう～（たま広報折込記事）	3,659,040
	66	90,000	多摩市ごみ分別アプリ「さんあーる多摩市版」、「家庭ごみ組成分析結果」と「ごみ資源収集カレンダー」との合冊 ページ数を増やし、内容の充実をさせた。	
2	67	-	レジ袋有料化スタート～今こそプラスチックを使い捨てない生活へ～（たま広報折込記事）	3,861,000
	68	90,000	「ごみ・資源分別フローチャート」、「家庭ごみ組成分析結果」、「ペットボトル削減啓発」、「ごみ資源収集カレンダー」との合冊 前年度よりページ数を増やし、内容の充実をさせた。	

# 事業カルテ ( 2年度決算 )

資源化センター

04-02-02-413 資源化センター管理運営事業

## ◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、多摩市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	人・自然・地球 みんなで環境を大切にすまち				
	政策	F1	地球と人にやさしい持続可能なまちづくり			
	施策	3	資源循環社会の構築			
	関連する施策	-				
関連する個別計画	多摩市みどり環境基本計画、多摩市一般廃棄物処理基本計画					
関連する報告書など	多摩市の環境(多摩しみどりと環境基本計画年次報告書)・清掃事業実績					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	資源化センターは、容器包装リサイクル法等に基づく中間処理施設として、平成11年10月1日にオープンした。平成19年度にプラスチック処理施設の新設及び古紙処理機器の能力アップ改修工事を行い、平成20年4月からプラスチックの中間処理を開始した。また、安定的且つ円滑な処理を持続するため、長期修繕計画に基づいたプラントの修繕(予防保全)を計画的に実施するとともに、老朽化したプラント設備の更新改修を進めていく。					

## ◇令和2年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成13年度以前
事業の目的、 令和2年度の目標	容器包装リサイクル法に基づき、容器包装廃棄物を分別収集し、資源循環型社会の形成を図るため、引き続き安定的且つ円滑に資源化を進めていく。令和2年度は、剪定枝の資源化拡大を引き続き行なうとともに、プラント設備の点検補修等を計画的に行う。また、長期修繕計画に基づき、プラスチック中間処理プラントの改修工事を実施する。	
予算の執行方法	資源物の選別・保管・搬出については、業務委託にて実施する。平成23年度からは、施設プラントの保守点検等の業務委託についても、資源物選別等業務受託者に業務を委託し、より効率的な予算の執行を行なう。また、プラント設備改修工事を効率的に進め、適切な予算の執行を行う。	
事業の成果	プラント設備改修工事を計画的に進めることにより、安定的且つ円滑に資源化を実施し、最終処分場への焼却残渣(ごみの量)の量を減らす。	

## ◇事業にかかる費用

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
決算額(単位:千円)	342,145 千円	337,969 千円	477,610 千円	912,238 千円	593,138 千円	
事業にかかる実コスト	353,712 千円	351,188 千円	490,211 千円	925,112 千円	605,695 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	3,704 千円	3,668 千円	3,729 千円	4,624 千円	16,504 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	433,800 千円	0 千円
	その他特定財源	27 千円	28 千円	32 千円	31 千円	104 千円
	一般財源	338,414 千円	334,273 千円	473,849 千円	473,783 千円	576,530 千円
	間接経費					
職員人件費	11,567 千円	13,219 千円	12,601 千円	12,874 千円	12,557 千円	
《従事人員数》	1.25 人	1.50 人	1.50 人	1.50 人	1.50 人	
その他の人件費	0 千円					

## ◇成果指標

指標の種類	指標について		令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動指標 (アウトプット)	収集された資源ごみを種別ごとに選別処理し、資源としての効率的な利用を促進する中間処理の実施。	目標	7,966t	8,206t	8,391t
		結果	6,261t	6,793t	—
成果指標 (アウトカム)	エコプラザへ搬入された資源の適正な選別、中間処理の実施を行い、資源化率を高める(令和2年度実績:資源化率=排出量6,794t/搬入量6,934t)	目標	100%	100%	100%
		結果	97.27%	97.97%	—

## 特記事項

プラント設備更新等及び建築設備更新等の財源について、都市計画税の充当が可能であるため平成30年2月15日、東京都より都市計画事業の認可をうけ、平成30年度よりプラント設備の更新改修工事を開始した。令和2年度は長期修繕計画に基づきプラスチックプラント設備更新・改修工事及びプラント設備整備等業務委託を実施した。

## ◇自己点検

の 成果 推 移 指 標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 般		
B	B	B	イ	本施設は、多摩市唯一の資源化施設であり、施設稼働を止めることができない。安定的且つ円滑に資源化を進めていくため、プラント設備長期修繕計画、また、ストックマネジメント計画を基に着実な保全を行なっていく。

## <資源化センター管理運営事業>

### ◇ 執行状況及び成果等

#### 1 びん・缶・剪定枝等の資源化

- (1) 平成11年10月より多摩市立資源化センターにて、分別排出されたびんや缶などの資源を選別・圧縮・梱包・保管し、再生業者に引き渡し資源化している。市内公共施設から発生する剪定枝は土壌改良材にして資源化した。  
また新たに平成20年度より、プラスチックの資源化を開始した。

#### (2) 資源化実績

(単位:t)

種別		28	29	30	元	2
缶類	アルミ缶	193.34	193.51	178.40	205.36	224.60
	スチール缶	144.15	150.54	129.29	135.87	139.57
びん類	無色カレット	536.42	503.49	479.99	460.14	469.18
	茶色カレット	217.55	207.26	194.51	197.12	206.12
	緑色カレット	57.99	59.22	55.44	73.94	65.88
	その他カレット	243.10	254.66	227.98	223.77	284.99
	生きびん	72.93	75.29	63.57	59.94	59.34
ペットボトル		473.19	499.52	526.39	537.02	558.14
トレイ		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
古紙類	新聞	327.95	291.87	277.98	243.31	213.38
	雑誌	1,749.16	1,730.85	1,790.77	1,713.72	1,719.60
	段ボール	846.56	871.41	873.78	886.09	1,130.13
	紙パック	0.00	2.31	2.29	0.00	2.07
古布		330.30	331.05	336.04	359.77	468.32
剪定枝		89.71	168.57	139.77	142.10	175.54
プラスチック(製品)		49.97	38.46	27.71	46.46	11.52
プラスチック(容器)		920.79	947.39	953.54	975.63	1,065.33
金属類		0.00	0.00	0.22	1.04	0.00
合計		6,253.11	6,325.40	6,257.67	6,261.28	6,793.71

#### (3) 資源物売払決算額

(単位:円)

種別		28	29	30	元	2
缶類	アルミ缶	21,980,476	27,168,835	21,289,012	19,670,937	21,574,053
	スチール缶	1,980,607	3,401,026	3,166,715	2,044,725	2,484,259
生きびん		244,216	266,296	213,434	208,940	189,910
ペットボトル		11,740,596	20,832,698	20,184,087	27,094,478	24,745,269
古紙類	新聞	5,608,563	5,998,084	5,789,215	3,907,823	3,120,573
	雑誌	25,615,048	24,904,082	24,218,673	23,079,599	17,030,663
	段ボール	12,892,392	15,581,789	16,379,402	14,653,429	15,886,931
	紙パック	0	31,995	31,718	0	28,120
古布		4,066,647	3,739,867	3,447,765	3,723,832	558,818
プラスチック(製品)		266,184	208,093	108,542	50,878	13,945
剪定枝		0	0	0	0	0
金属類				18,673	5,225	0
合計		84,394,729	102,132,765	94,847,236	94,439,866	85,632,541

※資源化実績に記載されている資源物のうち、カレット(無色・茶色・緑色・その他)、ペットボトル、プラスチック(容器)については、公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会に委託料を支払って資源化している。  
なお、ペットボトルについては有償で引き取られ、上記財団法人から拠出金の支払がある。(ペットボトル有償入札拠出受入金。平成18年度より開始。)

2 多摩市立資源化センター施設管理経費

(円)

年 度	主な経費合計	経費内訳		
		需用費（光熱水費、修繕料等）	役員費（電話料、保険料等）	委託費（保守点検委託料、業務委託料）
28	248,434,247	17,406,484	1,659,709	229,368,054
29	254,206,165	18,683,703	1,697,680	233,824,782
30	261,147,767	19,700,075	1,639,533	239,808,159
元	269,067,730	17,612,087	1,667,310	249,788,333
2	267,143,079	16,756,353	1,715,538	248,671,188

3 委託費の内訳

(円)

年 度	設備・機器保守点検委託料 (交換機等保守点検委託)	業務委託料	
		施設運転管理業務委託 (資源物選別等管理運営業務委託・びん類選別等業務委託・草枝資源化業務委託)	その他 (日常清掃業務委託、緑地等管理業務委託 他)
28	461,376	195,157,248	33,749,430
29	461,376	195,934,174	37,429,232
30	461,376	196,466,840	42,879,943
元	465,648	197,736,610	51,586,075
2	469,920	200,866,518	47,334,750

※平成28～令和2年度は修繕計画等に基づく整備(資源化センタープラント設備整備等業務委託等)を含む。

4 修繕計画等に基づく整備等

(円)

年度	件名	金額	内容
28	資源化センタープラント設備整備等業務委託	25,812,000	主な点検整備 びん類ライン:点検調整。缶・ペットライン:パッキン類交換整備、作動油交換等。調整整備。古紙類ライン:ダンパー交換、コンベチェーン交換。プラスチック類ライン:コンベアベルト交換、作動油交換等消耗品交換。集じん設備:モーター交換、軸受け交換。その他点検整備。
29	資源化センタープラント設備整備等業務委託	20,736,000	主な点検整備 びん類ライン:点検調整、各種コンベアのローラー等消耗品交換。缶・ペットライン:点検整備、各種コンベアのローラー等消耗品交換、圧縮装置、減容機ゲートシリンダー等消耗品交換。古紙類ライン:圧縮梱包機点検整備、ダンパー交換及びシリンダー等交換。プラスチック類ライン:コンベアのローラー等消耗品交換、圧縮梱包機消耗品交換。草枝選定ライン:バーナー点検整備。集じん設備:Vベルト等消耗品交換。その他点検整備:空気圧縮装置更新
	多摩市立資源化センタープラント設備等更新工事発注支援業務委託	8,348,400	プラント設備更新に係わる仕様書作成、見積設計書作成、東京都事業認可申請に係わる資料作成等。

30	平成30年度多摩市立資源化センタープラント設備整備等改修工事	133,272,000	<p>工事概要(びんライン改修工事)</p> <p>①受入供給設備 更新工事:ケース自動供給装置・ケース自動反転装置・供給フィーダ・ケース自動洗浄装置・ケース搬出装置 撤去工事:破びん搬送コンベヤ・ヤード投入コンベヤ</p> <p>②搬送設備 各種搬送コンベヤ更新・残渣搬送設備更新</p> <p>③選別設備 手選別コンベヤ更新・各種自動選別設備撤去</p>
	平成30年度多摩市立資源化センタープラント設備整備等改修工事監理業務委託	10,314,000	びんライン改修工事に伴う監理業務委託
	資源化センタープラント設備整備等業務委託	9,239,400	<p>主な点検整備</p> <p>①缶・ペットライン:点検整備、各種コンベヤのローラー等消耗品交換、磁力選別機・アルミ選別機目視点検、圧縮装置・減容機ゲートシリンダー等消耗品交換。</p> <p>②古紙類ライン:各種コンベヤ目視点検、圧縮梱包機油圧ユニット油漏れたい策、主油圧シリンダーパッキン類交換及び点検整備。</p> <p>③プラスチック類ライン:コンベヤのローラー等消耗品交換、圧縮梱包機消耗品交換。</p> <p>④集じん設備・その他:点検整備。</p>
	資源化センター建築設備等改修工事実施設計業務委託	14,365,512	<p>経年劣化に伴う建築設備の更新工事設計 設計概要</p> <p>電気設備・空調設備・給排水衛生設備の更新工事</p>
元	平成31年度多摩市立資源化センター草枝プラント設備等改修工事	147,960,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型破砕機の更新工事</li> <li>・搬出コンベヤの新設及びチップヤードの整備</li> <li>・脱臭装置・発酵装置の整備及び部品交換</li> </ul>
	平成31年度多摩市立資源化センター草枝プラント設備等改修工事監理業務委託	9,936,000	草枝プラント設備改修工事に伴う監理業務委託
	平成31年度多摩市立資源化センター缶・ペットボトルプラント設備等改修工事	149,600,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受入コンベヤ、選別コンベヤ、ペットボトル選別コンベヤの更新工事</li> <li>・ペットボトル減容機の更新</li> <li>・アルミ選別機、磁選機等の点検整備</li> </ul>
	平成31年度多摩市立資源化センター缶・ペットボトルプラント設備等改修工事監理業務委託	10,010,000	缶・ペットボトルプラント設備改修工事に伴う監理業務委託
	令和元年度資源化センタープラント設備整備等業務委託	11,572,000	<p>各種ラインの定期点検・動作確認及び消耗品交換等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古紙ライン・プラ類ライン・草枝選定枝ライン</li> <li>・集塵設備</li> </ul>
	資源化センター電気設備改修工事	130,748,900	<p>老朽化した、電気設備の全般的改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受変電・風力発電・照明・コンセント・電気時計・トイレ呼び出し表示・拡声設備・自動火災報知設備等</li> </ul>

元	資源化センター空気調和設備改修工事	101,620,400	老朽化した、空気調和設備の全般的改修工事 ・空気調和設備・換気設備・自動制御設備・動力設備工事等
	資源化センター給排水設備改修工事	28,758,100	老朽化した、給排水設備の全般的改修工事 ・衛生器具設備・給排水設備・給湯設備・消火設備・ガス設備工事等
	資源化センター設備改修工事 監理業務委託	11,204,100	資源化センター設備改修工事に伴う監理業務委託
	エコプラザ多摩玄関屋根防水工事	1,298,000	エコプラザ多摩・草枝棟玄関屋根の雨漏り補修のための防水工事
2	令和2年度多摩市立資源化センタープラスチックプラント設備等改修工事	239,800,000	・既存のプラスチック破袋機を破集袋機へ更新 ・既存の手選別コンベヤを2ライン(重量物、軽量物)に更新し、集袋物手選別コンベヤ及び搬送コンベヤを新設 ①プラスチック破集袋機(既存撤去・新設) ②集袋物搬送コンベヤ1(新設) ③集袋物搬送コンベヤ2(新設) ④集袋物手選別コンベヤ(新設) ⑤プラスチック手選別コンベヤ(重量物)(更新) ⑥集袋物搬送コンベヤ3(新設) ⑦プラスチック圧縮梱包機(更新) ⑧投入コンベヤ(更新) ⑨ベール排出貯留コンベヤ(更新) ⑩架台・歩廊・ステージ等更新 ⑪制御盤等更新
	令和2年度多摩市立資源化センタープラスチックプラント設備等改修工事監理業務委託	19,250,000	プラスチックプラント設備改修工事に伴う監理業務委託
	令和元年度資源化センタープラント設備整備等業務委託	19,250,000	各種ラインの定期点検・動作確認及び消耗品交換等 ・古紙ライン整備 ・びんライン整備 ・缶、ペットボトルライン整備 ・草枝資源化棟選定枝ライン整備 ・集じん設備整備

## 5 エコプラザ多摩連絡協議会実績

開催回数	委員数	委員の構成			
1回	6人	市内自治会代表	2人	はるひ野町内会	1人
		隣接小中PTA	1人	多摩市職員	1人
		多摩市民環境会議	1人		

※エコプラザ多摩協議会は、平成28年度より名称を「エコプラザ多摩連絡協議会」とし、新たに要項を設置。“情報交換の場”と、あり方を変えた。

協議会内容		
多摩市立資源化センターの安全対策及び周辺環境の適正維持に関し、市と周辺自治会等とが協議及び情報交換を行う		
回数	開催日	主な議事内容
第1回	令和2年12月9日	1.会長・副会長選出 2.令和2年度大気環境測定調査結果等の報告 3.エコプラザ多摩施設管理報告について

# 事業カルテ ( 2年度決算 )

ごみ対策課

04-02-02-414 収集機材管理事業

## ◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、多摩市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	人・自然・地球 みんなで環境を大切にすまち				
	政策	F1	地球と人にやさしい持続可能なまちづくり			
	施策	3	資源循環社会の構築			
	関連する施策	-				
関連する個別計画	多摩市みどり環境基本計画、多摩市一般廃棄物処理基本計画					
関連する報告書など	多摩市の環境(多摩市みどり環境基本計画年次報告書)・清掃事業実績					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成12年度のダストボックス収集廃止に伴い、資源収集を推進するため、資源収集容器の管理、パトロール車両の管理等、個別収集開始のための器材管理を行っている。集合住宅集積所へ資源容器を設置し、衛生環境向上と資源化を、また、個別収集地域を中心にリサイクルボックスを設置し、資源化を推進してきた。資源容器に関しては、使用頻度により老朽化が進むことから、購入計画を策定し順次交換を進めている。また、リサイクルボックスに関しては、平成24年9月末で廃止した。					

## ◇令和2年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成13年度以前
事業の目的、 令和2年度の目標	機材を活用し、ごみの減量化・資源化を図り、資源の出しやすい環境づくりに取り組む。また、多摩市内のごみ排出等について日々排出指導等をする為に使用している清掃軽ダンプ車両等の適切な管理を行う。	
予算の執行方法	常設の資源容器等について、平成12年の導入から21年が経過し、当時購入した約3000個の容器の老朽化が進んでいるため、平成22年度から資源容器の5か年の購入計画を立て執行し、それを基に進めている計画内容を引き継ぎ、計画的に購入し適切な管理を行った。また、クレーン付きダンプが購入から19年経過したことから、廃車及び購入を行った。	
事業の成果	資源容器を設置し、資源が出しやすい環境をつくり、清掃軽ダンプ車両等による必要な市内排出指導等を行うことにより、市民がごみの中から資源の分別を進めた。	

## ◇事業にかかる費用

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
決算額(単位:千円)	3,916	12,261	6,672	3,293	14,122	
事業にかかる実コスト	8,543	17,549	11,712	7,584	19,982	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0	0	0	0	0
	都支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	3,916	12,261	6,672	3,293	14,122
	間接経費					
職員人件費	4,627	5,288	5,040	4,291	5,860	
《従事人員数》	0.50	0.60	0.60	0.50	0.70	
その他の人件費	0	0	0	0	0	

## ◇成果指標

指標の種類	指標について		令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動指標 (アウトプット)	市民のごみ減量・資源化を推進するため、資源容器等の管理を適正に進める(市内集積所数)	目標	2,052ヶ所	2,519ヶ所	2,541ヶ所
		結果	2,541ヶ所	2,557ヶ所	—
成果指標 (アウトカム)	資源容器等を利用することにより、ごみ減量資源化を進める(資源排出量)	目標	7,546t	7,715t	7,846t
		結果	6,288t	6,810t	—

特記事項 ごみ排出パトロールや不法投棄、多量排出に伴う臨時収集のほか、今後発生する可能性がある災害廃棄物に対応するため、クレーン付きダンプを購入した。

## ◇自己点検

成果指標の推移	今後の見通し		方今向後の性	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的	財一般		
B	B	B	イ	平成12年10月のダストボックス廃止時から21年以上経過し、当時設置した大量の資源容器の老朽化が一斉に進行することが懸念される。現在、令和3年度以降についても見直しを行った購入計画を基に進めているが、今後も状況により計画見直しを行い適切な管理を進める。

## <収集機材管理事業>

### ◇ 執行状況及び成果等

#### 1 収集機材管理実績

##### (1) 集積所管理実績 (ヶ所)

年度	集合住宅用	宅地分譲地内	袋小路等用
28	2288	67	130
29	2305	67	130
30	2322	67	130
元	2344	67	130
2	2360	67	130

##### (2) 収集容器購入実績 (円)

年度	資源収集ケース (びん用)		資源収集ケース (缶・ペットボトル用)		有害性ごみ 収集ケース	
	購入数	購入額	購入数	購入額	購入数	購入額
28	120	274,752	255	2,258,280	0	0
29	120	274,752	255	2,258,280	0	0
30	120	274,752	255	2,258,280	0	0
元	0	0	255	2,258,280	0	0
2	0	0	255	2,300,100	300	1,782,000

##### (3) 旧管路収集埋設配管業務委託内訳 (円)

内容	年度				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
旧管路収集埋設配管実施設計	—	—	—	—	—
旧管路収集埋設配管調査業務	—	—	2,268,000円	—	—

※平成17年3月 管路収集の終了

※平成24年3月 管路施設の廃止

#### 2 旧ダストボックス置場給排水撤去工事実績

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
工事件数	1件	9件	1件	0件	0件
工事費用	572,173円	8,665,488円	766,800円	0円	0円

#### 3 多摩市内事業所排出実態状況

##### ア 事業系ごみ有料指定袋購入事業所数

(事業系一般廃棄物処理依頼書の控えより算出) 363 事業所 (令和3年3月31日現在)

##### イ 事業所排出実態状況

(事業所台帳システム等より算出)

(件)

処理種別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市収集 (指定袋購入)	383	412	422	461	363
業者処理 (一廃・産廃)	665	660	633	629	578
食品リサイクル	47	39	48	49	66
合計	1,048	1,072	1,055	1,090	941

## 4 現場作業及び排出作業状況

(件)

作業事務	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
パトロール稼働日数(日)	238	234	235	256	257	
不法投棄パトロール対応件数	966	811	931	1382	1366	
不法投棄ごみ収集・処理	260	208	240	179	138	
警告/注意シール・ステッカー貼	706	603	691	1186	1191	
家電4品目注意シール貼	44	42	32	46	37	
家電4品目回収	TV	9	9	8	0	0
	冷蔵庫	4	6	1	0	0
	洗濯機	1	3	1	0	0
	エアコン	0	0	0	0	0
バッテリー・消火器回収	消火器	0	0	0	0	0
	バッテリー	1	0	0	0	0
相談・苦情、対応・処理件数	790	806	601	348	351	
収集もれ対応(直営対応)	673	610	474	218	226	
資源容器関係	48	130	112	127	121	
戸別訪問指導(ホスティング)	6	10	0	2	0	
不法投棄等対応	30	29	12	6	4	
注意看板作成・設置	7	4	3	1	0	
分別謄本カレンダー配布	26	24	20	0	0	
事業系ごみ排出指導件数	0	1	0	0	0	
その他対応件数	45	66	66	46	15	

# 事業カルテ ( 2年度決算 )

ごみ対策課

04-02-03-420

し尿処理事業

## ◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、多摩市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	人・自然・地球 みんなで環境を大切にすまち				
	政策	F1	地球と人にやさしい持続可能なまちづくり			
	施策	3	資源循環社会の構築			
	関連する施策	—				
関連する個別計画	多摩市みどり環境基本計画、多摩市一般廃棄物処理基本計画					
関連する報告書など	多摩市の環境(多摩しみどり環境基本計画年次報告書)・清掃事業実績					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和40年に業者委託によるし尿収集を開始し、平成22年度から浄化槽清掃料金軽減措置事業を統合した。公共下水道の整備により、下水道への接続の促進を行い、利用世帯数は徐々に減少している。また、災害時の仮設トイレ等のし尿への対応も見直しを行っている。					

## ◇令和2年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和2年度の目標	し尿の収集及び処理、浄化槽汚泥の処理等を適切に実施し、衛生的な生活環境を維持する。また、汲取り便所と浄化槽による水洗便所使用者との不均衡の是正を図るとともに、浄化槽の適正な維持管理を促し、生活環境の保全及び衛生の向上を図る。なお、下水道課と連携し、供用開始区域の浄化槽削減に努める。
予算の執行方法	し尿は、委託業者及び一般廃棄物収集運搬許可業者によって収集し、多摩川衛生組合し尿処理施設に運搬して処理を行う。また、浄化槽清掃経費の一部軽減措置については、年度当初に市から対象者へ軽減証として浄化槽清掃確認書を送付し、対象者が清掃を実施した場合に清掃料金の一部を市が負担を行う。塵芥収集運搬委託に合せた債務負担行為による複数年契約のし尿収集運搬業務委託を行い、予算の適正な執行を行った。
事業の成果	278,900リットルのし尿・汚泥の処理を行い、衛生的な生活環境を維持した。

## ◇事業にかかる費用

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
決算額(単位:千円)	16,106 千円	15,769 千円	15,419 千円	16,088 千円	14,733 千円	
事業にかかる実コスト	19,807 千円	20,175 千円	19,619 千円	20,379 千円	18,919 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	3,709 千円	3,314 千円	2,823 千円	2,401 千円	2,396 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	4,489 千円	4,134 千円	4,288 千円	4,591 千円	4,435 千円
	一般財源	7,908 千円	8,321 千円	8,308 千円	9,096 千円	7,902 千円
間接経費						
職員人件費	3,701 千円	4,406 千円	4,200 千円	4,291 千円	4,186 千円	
《従事人員数》	0.40 人	0.50 人	0.50 人	0.50 人	0.50 人	
その他の人件費	0 千円					

## ◇成果指標

指標の種類	指標について		令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動指標 (アウトプット)	適正に実施することで衛生的な生活環境を維持する(し尿汚泥処理量:ℓ)	目標	406,000ℓ	391,200ℓ	378,500ℓ
		結果	344,250ℓ	278,900ℓ	—
成果指標 (アウトカム)	し尿の収集・処理及び浄化槽汚泥の処理を行い、衛生環境を保全する	目標	70世帯及び公園等仮設トイレ	70世帯及び公園等仮設トイレ	69世帯及び公園等仮設トイレ
		結果	70世帯及び公園等仮設トイレ	69世帯及び公園等仮設トイレ	—

特記事項

—

## ◇自己点検

の成果 推移 指標	今後の見通し		方今 向後 性の	今後の課題や方向性に関するコメント
	ニ ー 量 的	財 一 源 般		
B	B	B	イ	し尿処理については、下水道の普及により汲み取り世帯が減少している。都内自治体全てが同様な状況であり、災害が発生した場合は、し尿汲み取り車両が不足する状況が想定される。通常時のし尿汲み取りと災害時の安定的な対応を図るため、債務負担行為による複数年契約を締結している。

## <し尿処理事業>

### ◇ 執行状況及び成果等

#### 1 業務委託別実績

内容		年度						
		28	29	30	元	2		
し尿収集 運搬業務 委託	決算額 (円)	8,553,600	8,553,600	7,698,348	7,769,632	7,840,909		
	収 集 量 ( <small>リットル</small> )	一般家庭	47,220	40,300	34,500	25,700	24,500	
		特別世帯	260	0	0	200	0	
		その他	110,400	115,700	109,200	106,500	56,000	
		合計	157,880	156,000	143,700	132,400	80,500	
し尿処理 委託	決算額 (円)	7,497,600	7,158,000	7,665,200	8,262,000	62,847,200		
	搬 入 量 ( <small>リットル</small> )	生し尿	市委託収集分	157,880	156,000	143,700	132,400	80,500
			許可業者搬入分	111,500	97,000	93,400	84,100	82,300
			合計	269,380	253,000	237,100	216,500	162,800
	汚泥	単独浄化槽 (確認有)	13,000	6,500	13,000	13,000	14,500	
		単独浄化槽 (確認無)	49,800	54,500	54,500	62,300	62,400	
		合併	6,000	20,500	15,000	18,500	9,000	
		貯留層	36,700	23,400	31,800	33,950	30,200	
		合計	105,500	104,900	114,300	127,500	116,100	
	家庭雑排水	軽減措置 (有)	0	0	0	0	0	
		軽減措置 (無)	0	0	0	0	0	
合計		0	0	0	0	0		
搬入量合計		374,880	357,900	351,400	344,250	278,900		
し尿処理 手数料収 納事務委 託	決算額 (円)	29,322	21,708	20,034	20,448	19,470		
	徴収事務受託者数 (3月31日現在) (件)	9	10	6	5	5		

#### 2 手数料

内容		年度					
		28	29	30	元	2	
し尿処理 手数料	決算額 (円)	4,493,820	4,106,750	4,290,400	4,565,350	4,437,900	
	内 訳 (円)	一般家庭	405,500	328,750	282,000	244,750	192,300
		特別世帯	8,320	0	0	7,200	7,200
		許可	4,080,000	3,778,000	4,008,400	4,313,400	4,238,400
浄化槽清 掃業許可 申請手 数料	決算額 (円)	0	30,000	0	30,000	0	
	申請件数 (@10,000円)	0	3	0	3	0	
	業者数 (3月31日現在)	2	2	3	3	3	

3 浄化槽等設置状況（3月31日現在）

※設置数は、一般世帯と事業所の合計値

(1) 有料世帯

年度	単独				合併浄化槽	
	バッキ式		腐敗式		設置数	人口
	設置数	人口	設置数	人口		
28	64	159	10	5	0	0
29	64	159	10	5	1	19
30	63	159	10	5	2	20
元	63	159	10	5	1	19
2	63	159	10	5	1	19

(2) 無料世帯

年度	単独				合併浄化槽	
	バッキ式		腐敗式		設置数	人口
	設置数	人口	設置数	人口		
28	7	9	1	1	1	0
29	6	7	1	0	2	2
30	6	7	1	0	2	2
元	6	7	1	0	2	2
2	6	7	1	0	2	2

(3) 合計世帯

年度	単独				合併浄化槽	
	バッキ式		腐敗式		設置数	人口
	設置数	人口	設置数	人口		
28	71	168	11	6	1	0
29	70	166	11	5	3	21
30	69	166	11	5	4	22
元	69	166	11	5	3	21
2	69	166	11	5	3	21

4 浄化槽清掃料金軽減措置状況

(1) 軽減対象件数

(件)

年度	単独		合併浄化槽
	バッキ式	腐敗式	
28	1	1	0
29	2	1	0
30	2	1	0
元	2	1	0
2	2	0	0

(2) 軽減実績件数（延べ）

(件)

年度	単独		合併浄化槽
	バッキ式	腐敗式	
28	1	1	0
29	2	1	0
30	2	1	0
元	2	1	0
2	2	0	0

(3) 収集量

(ト)

年度	単独		合併浄化槽
	バッキ式	腐敗式	
28	1,500	3,500	0
29	3,000	3,500	0
30	3,000	3,500	0
元	3,000	3,500	0
2	1,500	3,500	0

(4) 軽減措置費

(円)

年度	単独		合併浄化槽
	バッキ式	腐敗式	
28	10,070	15,340	0
29	20,140	15,340	0
30	20,140	15,340	0
元	20,140	15,340	0
2	10,070	15,340	0

5 浄化槽清掃料金軽減措置状況

		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
バッキ式	対象件数	1	2	2	2	1
	実施件数	1	2	2	2	1
	収集量 (ト)	1,500	3,000	3,000	3,000	1,500
	軽減措置費 (円)	10,070	20,140	20,140	20,140	10,070
腐敗式	対象件数	1	1	1	1	1
	実施件数	1	1	1	1	1
	収集量 (ト)	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
	軽減措置費 (円)	15,340	15,340	15,340	15,340	15,340